

平成30年度 第1回 御代田町総合教育会議 会議録

| | | | |
|-----------|-------------------|------------------------|--|
| 招 集 年 月 日 | 平成30年11月30日（金） | | |
| 招 集 場 所 | 御代田町学校給食共同調理場 会議室 | | |
| 開閉会時の日時 | 開 会 | 平成30年11月30日（金）午後 1時00分 | |
| | 閉 会 | 平成30年11月30日（金）午後 2時05分 | |

意見交換

| |
|---|
| <p>(1) 学校給食の現状について</p> <p>(2) 複合文化施設使用料見直しについて</p> <p>(3) 博物館活動とアールブリュット・特別支援教育について</p> |
|---|

出席者の職氏名

| 職 名 | 氏 名 | 職 名 | 氏 名 |
|---------|-------|------|-------|
| 御代田町長 | 茂木 祐司 | 教育委員 | 市川 美香 |
| 教 育 長 | 櫻井 雄一 | 教育委員 | 茂木 伸一 |
| 教育長職務代理 | 柳澤 政弘 | — | — |

説明のため出席した者の職氏名

| 職 名 | 氏 名 | 職 名 | 氏 名 |
|-------------|-------|----------|-------|
| 教 育 次 長 | 内堀 岳夫 | 生涯学習係長 | 荻原 武司 |
| 参事兼博物館係長 | 堤 隆 | 社会体育係長 | 阿部 美穂 |
| 次長補佐兼図書館係長 | 佐藤 聖子 | 学校給食係長 | 藤巻 祐子 |
| 学 校 教 育 係 長 | 小平 佳伸 | 学校給食栄養教諭 | 佐藤 直美 |

職務のため出席した者の職氏名

| | |
|-----|-------|
| 書 記 | 上林 篤弥 |
|-----|-------|

傍聴人

| |
|----|
| 0人 |
|----|

第1回 御代田町総合教育会議 会議録

1. 開会

内堀教育次長

開会挨拶。

2. あいさつ

茂木町長

この総合教育会議は、地方教育行政の組織及び運営の法律改正に伴い、教育委員会と町長が連携し、更なる教育の充実を目指すことを目的に設置しています。

本日は学校給食の現状、エコールみよたの使用料、博物館活動とアールブリュット・特別支援について協議いただきたいと思っています。

今年の猛暑に対し、御代田町としても国の財政支援を活用することで、来年度には小中学校へのエアコン設置を進めていきたいと考えています。12月定例議会の最終日にはこの予算を提出し、さらに、保育園にもエアコンを設置する方向で予算化を進めています。

私が学校教育という点で注目している部分は、阿部知事が新しい総合計画に「学びと自治の力で拓く新時代」を掲げています。学びの県づくりとしましては、「子どもから大人まですべての県民が主体的に学び、それぞれが持っている能力を社会の中で十分に発揮できる県づくり」と打ち出しています。学校教育の場合、急激な変化は極めて危険だと考えていますので、子どもの成長や現状に合わせた取り組みができればよいと考えています。

また、議会でもご意見をいただいている、ヘルスパイオニアセンターに代わる新体育館の建設についても今後の取り組みにしたいと思います。

櫻井教育長

町長から学びの改革の話がありましたが、今年度から御代田町教育委員会としましては、中島指導主事を町費で任用し、町内の小中学校の先生方の授業参観・後指導を行ってもらっております。少しずつではありますが、授業改善に向かっております。

また、信州型ユニバーサルデザイン推進ということで非常勤講師を任用するという計画が県にはあります。しかし、講師については、再任用を充てる可能性もあるため、もう少しじっくり

検討してから進めた方がよいと考えます。

本会議においては、茂木町長と意見交換を行う貴重な場となるため、忌憚のないご意見をよろしくお願いします。

3. 意見交換

(1) 学校給食の現状について

- | | |
|----------|--|
| 藤巻学校給食係長 | 学校給食の現状について、資料に沿って説明。 |
| 佐藤栄養教諭 | 学校給食の現状について、資料に沿って説明。 |
| 柳澤職務代理 | 近隣よりも御代田町の給食費が安い理由は何でしょうか。 |
| 佐藤栄養教諭 | 御代田町からの補助や、地場産物の関係で農協と農村ネットワークから安価に野菜を納めていただいております。野菜が値上りしたときにも一定の金額で納めていただくなど、町や地域の方から支えていただいています。例えば、A市では、米飯の輸送代と加工賃を保護者からいただいているのですが、御代田町では保護者からいただけてはいません。さまざまな要因から給食費を抑えることができています。 来年の10月に消費税が上がりますが、近隣の他市町村が食材の料金を上げた場合、御代田町も給食費を上げないといけなくなってきました。 |
| 内堀教育次長 | 来年の10月までは給食費の値上げは行わない、ということでしょうか。 |
| 佐藤栄養教諭 | 10月までの間で途中から値上げさせていただくのは避けたいと思います。値上げの判断については、学校徴収金の関係で年度初めまでには決めなければなりません。年度途中で値上げした場合、保護者から追加で徴収することは難しいため、早めに決めていきたいと思います。 |
| 茂木町長 | 米飯の業者は、引き受けの関係からいつまで依頼できるのでしょうか。 |
| 佐藤栄養教諭 | 御代田町では、小諸市にある金枡屋に依頼しています。現在、御代田町のためにご飯と給食用パンの両方を引き受けてくれています。ご飯と給食用パンが作れるオーブンが壊れてしまった場合、修理に多額の費用がかかるため引き受けできなくなってしまいます。今年度は契約を結んでいるため、卒業式の前日まで責任を持って行ってもらえます。今後、金枡屋に依頼することが難しくなった場合、上田市（旧武石村）にある |

炊飯センター柳沢という業者のみ依頼することができます。

茂木町長 他各市町村は米飯の委託は行っていないのでしょうか。

内堀教育次長 他各市町村は自前でお米を炊いています。御代田町は共同調理場を建設するときに、調理スペースの関係から、ご飯の釜を設置することができませんでした。

茂木町長 最終的にはご飯を炊く部屋も必要になってくるのではないのでしょうか。

佐藤栄養教諭 お米を炊く場所として、ガスオーブンや米の貯蔵室、米の洗米室を設置しなければならないため、かなりのスペースが必要となります。将来的に少子化の影響で学級数が減少した時ではなければ、米飯のスペースを確保するのは厳しいと思います。

さらに、近年は給食用パンの引き受けを辞めている業者もあります。以前、近隣市町村にあるパン屋さんが給食用パンを引き受けていたのですが、引き受けを辞めてしまいました。今後、御代田町で金枡屋に依頼できなくなった場合、炊飯センター柳沢へ依頼することになりますが、引き受けがいっぱいであれば難しくなるかもしれません。最悪の場合、ご飯を家庭から持参という形になるかもしれません。また、ある市町村では、給食用パンが用意できないため、自然解凍の冷凍パンを使用しているところもあります。冷凍パンであっても児童・生徒には好評なようですが、単価が高いため財政的な負担が生じてしまいます。

いずれにしましても、ご飯と給食用パンの確保は今後の課題となります。

櫻井教育長 近隣のA市はどの業者に頼んでいるのでしょうか。

佐藤栄養教諭 A市は、以前、田村屋に頼んでいたのですが、給食用パンの引き受けを辞めてしまったため、現在は、塩川ベーカリーと炊飯センター柳沢に依頼しているようです。給食用パンは、利益が薄く、万が一の事態があってもキャンセルができないという部分が大いだと思います。

内堀教育次長 現在の調理場についてはいかがでしょうか。

佐藤栄養教諭 非常に良い施設です。建設から年数が経過してきているため、修繕が少しずつ必要になってはきています。本日のように皆さんと食事や会議ができるこの部屋も他の調理場にはなかなかありません。また、配送用トラックを2台用意していただいていますので、学校ごとの給食開始時間のニーズに対応でき、忘れ

物をしたときにも臨機応変に対応できています。

(2)複合文化施設使用料見直しについて

- 萩原生涯学習係長 複合文化施設使用料見直しについて、資料に沿って説明。
- 内堀教育次長 消費税が来年の10月に10%に上がるため、その段階で料金の見直しを行わなくてはいけないと考えています。しかし、利用者が減ってきている中、使用料金の見直しについて悩んでいる状況です。
- 茂木町長 消費税増税分の値上げは基本的には仕方がないと思います。
- 萩原生涯学習係長 他市町村の動向も見ながら使用料金の見直しについて、検討したいと思います。
- 櫻井教育長 エコールみよたの燃料費についてはいかがでしょうか。
- 萩原生涯学習係長 前回の値上げの段階と比較すると燃料費の単価はさほど変動していないため、値上げは考えていませんが、維持管理に対する経費から考えると、値上げを検討しなくてはならないと思います。
- 内堀教育次長 受益者負担としての使用料といっても、利用者へ維持管理費を負担してもらっているわけではありません。使用する部屋の電気代やガス代は使用料金の中へ含まれていますが、前回の使用料金の値上げ時の燃料費の単価と現在の単価は、さほど変動していません。しかし、燃料費は値動きが激しいため、検討を行っていく中で別の時期に比較した場合、状況が変わってくる場合もあります。
- 萩原生涯学習係長 今後、使用料金については、公民館グループを含めた利用者や社会教育委員などから意見を聴く必要があると感じています。
- 柳澤職務代理 利用者が減っている原因はどのようなところにありますか。
- 内堀教育次長 近隣市町村において類似の施設が新たに開館したこと大きな要因であると考えています。他にも町内の各地区の世代間交流センターを利用して、さまざまな団体の活動が行われていることも影響していると考えます。
- 茂木町長 世代間交流センターは、さまざまな設備が整っており、使用料が無料であったり安価であるなど、人気となっています。
- 内堀教育次長 値上げの検討については、どのような流れで考えていますか。前回の値上げ時は社会教育委員会と利用者代表として公民館グループへの説明会を開催し、使用料金の改定について決定しま

したが、先ほど荻原係長からありましたとおり、今回は利用者の意見も聴いて判断したいと考えています。

茂木町長

現在ある部屋の一つを子どもたちの学習室にすることはできないのでしょうか。

内堀教育次長

現在の会議室を学習室とした場合、他の利用者の方が利用できなくなってしまうため、難しいと考えます。

エコールみよたには、フレンドリー図書館に学習室がありますが、夏休み期間中はいっぱいになってしまうため、空いている会議室があれば、学習室として開放しています。

3) 博物館活動とアールブリュット・特別支援教育について

堤参事

博物館活動とアールブリュット・特別支援教育について、資料に沿って説明。

「障がいのある人の表現とアールブリュット」をテーマとして開催されるザワメキアート展へ南小学校6年生の作品が展示されることになりました。平成30年12月7日から12月20日まではホクト文化ホール、平成31年1月10日から1月22日までは長野県伊那文化会館にて、それぞれ展示されるため、ご都合がございましたらご覧いただければと思います。

また、北小学校と南小学校の学習ルームの児童の作品を平成31年1月6日から1月20日まで浅間縄文ミュージアム企画展示室へ展示しますので、ご覧いただければと思います。

茂木町長

ザワメキアート展へ展示されることになった児童は、どのような作品を制作されたのでしょうか。

櫻井教育長

自分自身で考えたオリジナルの漢字を制作しました。大変すばらしい作品となっています。

内堀教育次長

他に質問等ありますか。

なければ、以上で御代田町総合教育会議を終了します。

4. 閉会